

MERRY AROUND THE WORLD

Vol.05 *Today's Merry*

写真 水谷孝次、構成 編集部

笑顔のポートレートを通じて世界に幸せを循環させるMerry Project。今回はMerryの原点たる水谷孝次氏の思いと考えを聞いたが、今回は現在進行中のMerry Projectについて話を聞いた。

音と映像で届けるMerry

今回は、Merry Projectの原点についてお話をしましたが、今回は現在進行形のMerryについて話をしましょう。いま、Merry Projectではふたつの大きなテーマに取り組んでいます。ひとつはMerryのメッセージを音で伝えるプロジェクト、もうひとつは映像で伝えるプロジェクトです。Merryの取材では、写真のほかに手描きのメッセージ、肉声、映像を同時記録しています。まず、音はCDでリリースする予定です。目に見えない人たちにも声でMerryを伝えようというコンセプトで、パッケージは表面に点字をエンボスで表現したデジバック仕様です。

映像は「Merry Message DVD」

というDVDコンテンツにまとめられています。キューバや中南米の子どもたちの笑顔とメッセージが良かったですね。あと、9・11直後のN.Y.でやったMerryの記録はあらためて見直すと、やはり劇的だったかなと思います。繰り返しになりますが、負の遺産がある場所のほうが、こちらがワクワクするくらい声も笑顔も光り輝くんです。マイナスイな環境こそ、人間本来の能力を引き出したり発掘する原動力なのかもしれません。

いま、Merry Projectに参加してくれた人は総計2万人まで達していて、今後はいかに人類総人口の65億人まで広げていくかというのと、みんなにもらったメッセージをどう表現に結びつけていくかがテーマですね。

(水谷孝次氏の談話を基に構成)

MERRY MESSAGE CD & MOVIE (写真右)

- 1 平和に暮らし、夢を実現する機会を持つこと(フランスの平和活動家)
- 2 家族が元気で、子供のための肉や食べ物がたくさんあるのを見るときだね(ケニアのマサイ族)
- 3 幸せって、笑っている子供とか微笑んでいる人とか、とにかく楽しくなっちゃう
そんななかキラキラした金色の輝きだって思う(日本大好きなフランス人)

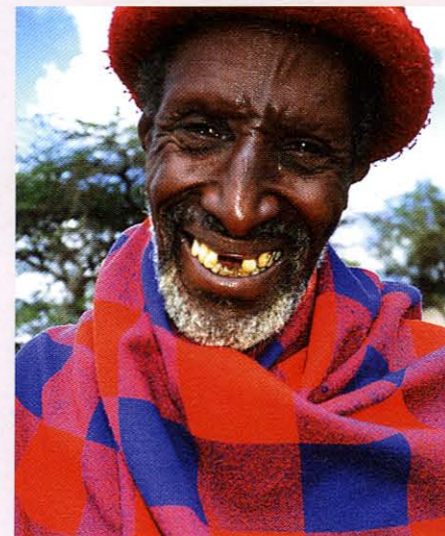
水谷孝次(みづたにこうじ)

<http://www.merryproject.com/> <http://www.remus.dti.ne.jp/~mizutani/>

アートディレクター。1999年より笑顔を撮影したポスターの展示やボランティアによるごみ拾いなどを通じて、世界に「Merry(しあわせ)」の輪を広げていく「Merry Project」を開始。2005年、愛・地球博にて「Merry Expo」開催。2006年、愛・地球博の会場で使われた使用済みダンボールをリユースした装丁による、同博覧会展示作品の集大成「MERRY EXPO BOOK」を出版。これらの活動に対して2006年桑沢デザイン・オブ・ザ・イヤー賞受賞。2006年グッドデザイン賞受賞。



To live in peace, to be free to live my dreams, to change the world... make it more just... so that all have the same opportunities!



love and harmony.



1 edat de Rire !!